



(公社)全日本不動産協会 宮城県本部広報誌

# 全日みやぎ

2020.3.17  
vol.60

上  
日  
一  
と  
来  
い!  
♪  
み  
や  
ぎ  
の  
幸  
せ



一目千本桜(大河原町)

# Interview!! 『連載』 女性が活躍!全日宮城!!

このコーナーでは、全日宮城で頑張っている女性会員の皆様をご紹介いたします。

本部長も女性であり、女性が入会し易い「全日宮城」を、この企画を通してアピールしていきたいと思います。

vol.3 株式会社エフテック

## 岡崎 亜紀さん

仙台市青葉区宮町2-2-10 エレガンス宮町1F

平成19年  
8月入会

—岡崎さん、今日はどうぞよろしくお願いいたします。さて、岡崎さんの会社では、どんな業務をされているのでしょうか?

はい、我が社では、不動産の売買・賃貸が業務の中心ですが、時にはリフォーム事業を行なったり、最近では不動産相続や資産運用などの土地活用のご相談を承ったりしております。



—御社が『全日宮城』を選んだ理由は?

もともと知り合いの方が全日宮城に入会していて、「不動産業をするなら『全日宮城』に入っていると、何かの時助かるよ!」と紹介してくれたのが入会のきっかけでした。

—実際『全日宮城』に入会していかがでしたか?

いろんな会合に出席してみて、とてもアットホームな雰囲気を感じました。研修や勉強会などでも気軽に情報交換や相談ができ、会社の業務に大変役立っています。また、異業種の方々や一般の市民の方たちとも交流が持てる機会もあったりするので、入会して良かったなと思っています。

—岡崎さんは、これから会社の仕事を

どのように展開して行こうと考えていますか?

これから私たち不動産業は、とても厳しい状況になっていく



と思います。例えば、人口減少に伴って増えていく古い物件をどのように活用していくか…。テクノロジーの進歩によってAIが私たちの仕事を奪ってしまうのでは…。



外国人の増加によって、不動産業の業務環境も変わらなくてはならない…などなど、問題は山積みです。

私たちは、これからは単なる不動産業者という枠にとらわれない暮らしのトータルアドバイザーとして、またAIではなく人間にしかできない「人の心の機微」を感じ取れるようなビジネスを展開できればいいなと思っています。

—岡崎さんが、女性部会に入会して良かった事があったら教えてください。

はい、女性部会では、物件の情報交換をはじめ、勉強会、取り引きでの成功例・失敗例など、女性の目線から気づくことなどを会員間で相談し合ったりアドバイスをもらったりすることがとても良いと思います。

他にも、最近では「健康づくり」ということで体を動かすイベントなども開催しているので、楽しみに参加しています。

—岡崎さんの旦那さん(現在青年部会長)

についても一言!!

夫は、仕事でも日常でも、私が気付かないことなどを補ってくれる、良きパートナーだと思っております。



—岡崎さん、今日はどうもありがとうございました。

## メールアドレス変更のお知らせ

4月からメールアドレスが変更となります。

新メールアドレス: [info@miyagi.zennichi.or.jp](mailto:info@miyagi.zennichi.or.jp)

現メールアドレス:  
[zennichi-miyagi@syd.odn.ne.jp](mailto:zennichi-miyagi@syd.odn.ne.jp)

お手数ですが、ご登録されている方は変更していただきますようお願いいたします。また、協会からの案内等送付先メールアドレスの登録がお済みでない方は、早めのご登録をお願いいたします。詳しくは、同封の「メールアドレス登録のお願い」をご確認ください。

なお、案内文等メール化に伴う協会からのメールは [send@miyagi.zennichi.or.jp](mailto:send@miyagi.zennichi.or.jp) から送信されますのでお間違えのないようご注意ください。



公益社団法人 全日本不動産協会宮城県本部  
公益社団法人 不動産保証協会宮城県本部  
一般社団法人 全国不動産協会宮城県支部

1月21日(火)、(公社)全日本不動産協会宮城県本部、(公社)不動産保証協会宮城県本部、(一社)全国不動産協会宮城県支部の令和2年新年賀詞交歓会が、ホテル法華クラブ仙台で開催された。

令和になって初めての新年とあって、県内各地から集まった約180名は表情も晴れやかに一年の門出をともに祝った。

今年は東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に伴う多面的な経済効果に期待の高まる年だ。一方で宮城県の震災復興計画は発展期の最終年となり、復興のその後を見据えたビジョンが求められる。また、空き家・空き地問題や人口減少問題は、不動産業界が使命感を持って取り組むべき課題として切迫感を増している。会員一同は、果たすべき役割をまとうし、さらなる発展を築くべく、全日宮城の団結と新しい時代への輝かしい船出を誓い合った。



乾杯 古川正雄副本部長

## 輝かしい令和の時代へ! ふるさと発展の牽引力として飛躍しよう

記録的な暖冬とはいえキリリと冷え込んだこの日、令和初の新年賀詞交歓会には例年と同じく和やかな笑顔が集った。

冒頭、小林妙子本部長が新年の挨拶を述べた。昨年、協会として3つの市と空き家利活用に関する協定を締結、さらに仙台市と町内会加入促進協力の協定を結んだことを報告し「安心安全な市民生活、地域社会づくりのため尽力したい」と話した。また会員数700社達成の目標に向けて順調に推移していることを報告。全会員へ謝意を伝えるとともに「全日に入って良かった、と実感してもらえる運営をしたい」と述べた。

続いて、(公社)全日本不動産協会 原嶋和利理事長の代理として松永幸久副理事長が登壇。「昨年策定した

『全日本不動産協会中期ビジョン』の具現化に向けた取り組み、120年ぶりとなる民法改正への確実な対応を一体となって行いたい」と挨拶を代読した。

公務の合間に駆け付けた村井嘉浩宮城県知事は、祝辞の中で昨年秋の台風19号被害に触れ「みなし仮設住宅の提供へ努力いただいた」と感謝。人口減少問題に関して「全国から人が移り住むまちづくりのために協力いただきたい」と期待を寄せた。

二橋宏樹 土木交通省東北地方整備局建政部長、郡和子仙台市長(代読)など来賓の祝辞に続き、古川正雄副本部長の発声で乾杯。地元の旬の食材をふんだんに使った料理や地酒を手に、参加者は交流を深めた。



## 「新年の ごあいさつ」 本部長 小林 妙子



明けましておめでとうございます。令和になりまして初めてのお正月をいかがお過ごしでしたでしょうか。

今年は、いよいよ東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催の年を迎え、わくわくする感動を今から期待いたしております。

4月からいよいよ民法改正の施行もあり、充分にご理解し慎重に対処して頂きたいと思っております。昨年の宮城県本部の活動として、空き家等に関するご協力に関し、富谷市・塩竈市・白石市と協定を締結いたしました。地元の会員様には特に親身なご協力をお願いするところでございます。

また、仙台市とは、町内会活動に対して協力する取り決めをさせていただきました。人口減またゴミ問題等々、様々な問題が提起され、この業界としましては難しい取り組みではございますが、安心安全な市民生活そして街づくりへのご協力をして参ります。

さて、今年4月1日から、当協会は《一般社団法人 全国不動産協会(略称TRA)》が正式にスタートし、全員は4団体が一体となって運営されることになります。年会費は今迄の3団体の時と変わりありませんが、TRAではより一層会員サービス及び会員の福利厚生を充実させて参ります。今まで同様ご理解とご協力をいただければ幸いです。

今年は、県の震災復興計画の発展期の最終年を迎える、当協会としましても千年に一度という未曾有の体験をしたこと、その時にどう対処したか等を記録として後世に残さなければいけないという使命感で、記録誌の作成に着手いたしております。遅くとも来年の三月迄には上梓する予定であります。主なメンバーには当時深く関わった方に役職等の垣根を越えて携わっていただいております。これは全国の全日会員から7千万円近くの義援金を頂いたことに対する私たちの責任としてもお伝えしなければならないという思いからです。

また昨年には入会推進に特化した委員会も立ち上げ、正会員数700社を達成して3年後の全日宮城創立60周年を盛大に迎えたいと思っております。

今年も全日宮城の活動をより一層活発で魅力あるものにし、「全日に入って良かった。」と言われる協会を目指し、執行部一同一丸となって務めてまいります。

結びになりますが、繁栄の子年と言われる今年、皆様の会社の益々のご繁盛を祈念いたします。



司会 福島幸高  
総務副委員長

## 夢と希望を語り合う同志、新たな歴史がここに始まる

年に一度の晴れの宴は時間の経過とともに熱く盛り上がり、あちらこちらで交流の輪が生まれた。年々若い世代の参加が増え、新しい時代の繁栄を予感させた。

お腹も心も満たされ、宴もたけなわとなる中、高橋徳治副本部長の発声による三本締め。一同はそれぞれの健勝と全日宮城の発展を祈念し、一年の奮闘を誓った。



中締め 高橋徳治  
副本部長



### ■令和最初の「福」は誰の手に!

恒例となった「お楽しみ大抽選会」。番号札の抽選で、10人にお年玉として商品券が贈られた。見事当たりくじを引いた、(株)フタバ不動産の端倉哲也さんは「幸先よくてうれしい。職場に女性が多いので、加湿器をプレゼントしたいです。」とにつっこり。



## ご祝辞をいただいた皆様



■宮城県知事  
村井 嘉浩 様



(公益社団法人  
全日本不動産協会理事長 代理)  
■公益社団法人 全日本不動産協会  
松永 幸久 副理事長



(国土交通省東北地方整備局長  
ご挨拶代読)  
■東北地方整備局建政部長  
二橋 宏樹 様



(仙台市長 ご挨拶代読)  
■仙台市都市整備局  
住宅政策部長  
阿部 康則 様



■富谷市長  
若生 裕俊 様



■川崎町長  
小山 修作 様



■ご来賓の国会議員の皆様



■ご来賓の宮城県議会議員の皆様



■ご来賓の仙台市議会議員の皆様

公益社団法人 全日本不動産協会・公益社団法人 不動産保証協会

## 原嶋 和利 理事長からの祝辞

皆様、あけましておめでとうございます。

公益社団法人 全日本不動産協会ならびに公益社団法人 不動産保証協会宮城県本部の令和2年賀詞交歓会が開催されるにあたり一言ご挨拶申し上げます。

まずもって、令和2年の新春を迎え、会員の皆様のご健勝を心よりお慶び申し上げます。

併せて、この度の令和2年度税制大綱では、当会が地方圏における不動産流通活性化策を強く要望していたところ、空き家、あるいは、所有者不明土地の問題等に対する抑制策として、低未利用物件、低額物件に係る長期譲渡所得における特例措置が創設されました。加えて、登録免許税や不動産取得税の軽減措置など、本会の主要な要望を概ね実現することが出来ました。これも、本日、ご臨席の関係各位のご尽力のおかげであり、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は今上天皇が御即位され、我が国にとって令和という新たな時代、新たな歴史の幕が開かれました。そして、本年はいよいよ東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。日本の更なる発展と飛躍に向けて、期待感の高まる一年の始まりでもあります。このオリンピック・パラリンピックの開催が、日本経済に一層の活況を呈し、我々不動産業界、ひいては日本全体に明るい気運をもたらしてくれることを願うばかりです。

他方、昨年も全国各地で台風や豪雨などの自然災害による甚大な被害がありました。不動産業界に身を置く者として、改めて安心・安全の尊さを実感させられたというのが率直な感想でございます。そのような見地から、不動産業界は、自然災害に対してどう対応していくべきか、今後は自然災害に強く、安心して暮らせる住宅づくり、同時に、安全な街づくりを行政と連携を図りながら推進

していかなければならない、そのように考えております。

昨年、国土交通省が策定した「不動産業ビジョン2030」では、不動産業の将来像、そして、これから不動産業の発展を確保するため、官民一体となって必要な取組を推進すること、などが掲げられました。同様に、本会におきましても、不動産市場や社会環境の変化に機敏に対応し、会員のビジネス環境を今後の経済社会の動向に合致したものとするため、昨年6月に「全日本不動産協会中期ビジョン」を公表させていただきました。本年度からは、このビジョンの具現化を推進して参る所存です。同時に、120年ぶりとなる民法改正などへの対応も確実に為して参る所存です。

また、会員支援事業に特化した一般社団法人全国不動産協会を、全日グループの基軸に加え、この4月より全国組織化いたします。そして、全国の会員の皆様へ、きめ細やかな会員サービスをお届けし、満足度・定着率の向上、ひいては入会の促進につなげることによって、会員の皆様に、「ああ、全日に入って本当に良かった。」と、そう思っていただけるような協会にして参りたい、そのように考えております。

令和2年度は、本会にとりましても、次のステージへと第一歩を踏み出す、そのような決意であります。そして、未来を見据えた組織・財務体制の強化を推し進めるとともに、公益社団法人として、公益目的事業の充実を図るべく、安心安全で公正な不動産取引の更なる推進、消費者への情報発信の強化等、社会に対して担うべき役割をしっかりと果たして参ります。皆様方には本会の活動に引き続き、ご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。結びに、本日ご来臨の皆様にとりまして、この一年が幸多き年となりますよう、また、皆様のご健勝と益々のご発展を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 「仙台市における町内会等への加入促進に関する協定」締結式

- 令和元年12月23日(月)
- 仙台市役所

令和元年12月23日、仙台市役所本庁舎において、(公社)全日本不動産協会宮城県本部をはじめ、仙台市連合町内会長会、(公社)宮城県宅地建物取引業協会、(公社)全国賃貸住宅経営者協会連合会宮城県支部、そして仙台市の5団体による協定締結式が行われた。

当協会からは、小林妙子本部長、古川正雄副本部長、山川祐子総務委員長が出席した。

今回の協定の主旨は、市民の町内会又は自治会への加入を促進することにより、地域コミュニティの活性化を図ることであり、同時に全日会員の取り扱う売買、賃貸等の手続時の協力をお願いするものである。



## 第3回ラビーネット実務研修会

- 令和元年12月25日(水)
- 全日宮城会館3階会議室

今回のラビーネット実務研修会は13名が参加した。

内容はNTT東日本ビジネスイノベーション本部による「VR内見」とQrio株式会社による「スマートキーQrio Lock」について。賃貸繁忙期直前にラビーネットのコンテンツ提供会社による商品説明と実演、体験会を行った。

VR内見では「家具消し」「室内明るさ調整」など新機能の紹介があり、その後VR用ゴーグルを覗きこんだ。Qrio Lockではスマートフォンのアプリで実際に鍵の開閉を体験した。

全日会員のみが利用できる「ラビーネット」、現在51種類の様々なコンテンツがあるので、是非フル活用して業務に役立てていただきたい。特に「クラウド版契約書類作成システム」では民法改正の対応条文が随時反映されているので確認していただきたい。



## 顧問議員との意見交換会

- 令和2年1月21日(火)
- ホテル法華クラブ仙台

全日本不動産政治連盟宮城県本部主催の「顧問議員との意見交換会」がホテル法華クラブ仙台にて開催された。

当日は、衆議院議員 土井亨氏・伊藤信太郎氏、参議院議員 桜井充氏、宮城県議会議員 菅間進氏・深谷晃祐氏にご出席いただき、県本部役員(幹事・監査役)出席のもと「空き家対策における税制について」国、県、日政連県本部それぞれの立場からの取り組みと意見が出された。

空き家(空き地)問題には多岐にわたる課題があり、「土地に設定された抵当権抹消」に係わる不動産登記法や「賃貸住宅の管理業務等に関する法律」など、私たち宅地建物取引業者だけでは解決できず、立法府(法改正)や行政機関対応が避けて通れない状況である事、そして継続的な対応努力が必要な事を認識した。

また、災害復興課題も含めた状況報告や問題点の表明があり、和やかな中にも取り組むべき課題解決の姿勢が示された。今後も課題解決のため継続した取り組みが必要であると確認された。



## 令和元年度 第4回 法定研修会

- 令和2年2月4日(火)
- ホテル法華クラブ仙台

当研修会では、「民法改正に伴う、相続・賃貸・売買について」と題し、弁護士法人 札幌・石川法律事務所の石川和弘先生にご講義をいただいた。



### 【第1部】「不動産賃貸借と民法改正」

本年4月1日より施行される民法改正に伴い全日で使用予定の賃貸借契約書の内容に関して、不十分な条項に追記すべき具体的な案や注意、工夫など実例を上げて、わかりやすく説明していただいた。今後使用する賃貸借契約書に具体的なイメージを持つことができ、特約の大切さを認識し充実したわかりやすい内容であった。

### 【第2部】「不動産売買と民法改正」

契約不適合責任・手付解除の真意・各種書類の改定・条例のチェック等で、具体的な注意点を上げ再認識せられる項目が多くあった。

### 【第3部】「相続法改正」

配偶者居住権や相続させる遺言について、具体的な説明があり、業者としてご相談を受けた場合お客様に如何に対応すべきかの答えが見えた内容であった。

まもなく訪れる民法改正の大きな波を如何に越えていくか、不動産業者の大きな課題であるだけに、出席された



会員はみな真剣に講義に聞き入っていた。終了後の会員からの反響も高く、質問等も多数有り内容のある有意義な講義であった。

仙台駅からバスで浪江町に向かい、浪江町役場では「一般財団法人まちづくりなみえ」の担当の方から町への帰還者の現況等を伺った。

震災前、人口17,000人だった町が、現在では居住人口1,200人。町の8割が帰還困難区域であり、帰還率はわずか6%のこと。ほとんどが高齢者という現実に課題は山積みだそうだ。



## 福利厚生企画 「浪江地区視察ツアー」

- 令和2年2月5日(水)
- 福島県双葉郡浪江町

2月5日(水)組織委員会では、昨年6月から活動運営している(一社)全国不動産協会宮城県支部(TRA)との共催で、被災地である浪江町への視察バスツアーを開催。当日は29名の会員が参加した。



しかし町役場の周辺には、イオン浪江店をはじめコンビニや飲食店もオープンし、作業員の姿も多く、浪江町の担当者の話では、まずはコンパクトな5,000人規模の街づくりを目指しているとのことであった。浪江町ばかりではなく、こうした被災地の現状を知ることで大震災による原発事故を風化させてはならないという思いを強くした。



## 理事会だより(令和元年12月～令和2年2月)

### ■ 令和元年度 第10回理事会概要 令和元年12月11日(水)

	議題	担当	審議結果
審議事項	① 令和2年度予算の件	総務委員会	承認
報告事項	① 災害見舞金の件	総務委員会	－
	② 新年賀詞交歓会の件(1/21)	総務委員会	－

### ■ 令和元年度 第11回理事会概要 令和2年1月17日(金)

	議題	担当	審議結果
報告事項	① 新年賀詞交歓会の件(1/21)	総務委員会	－
	② 会館1F・2Fテナントの件	会館管理委員会	－

### ■ 令和元年度 第12回理事会概要 令和2年2月18日(火)

	議題	担当	審議結果
審議事項	① 入会推進委員会規程について	総務委員会	承認
	② 宮城県本部慶弔・見舞規程(全日・保証)の見直しについて	総務委員会	承認
	③ 宮城県本部職員退職金支給規程(全日・保証)の見直しについて	総務委員会	承認
報告事項	① 2020年ホワイトリボンラン助成金の件	組織委員会	－
	② 会館1F・2Fテナント募集の件	会館管理委員会	－

### 【教育研修委員会】

令和2年度当協会実施の法定講習日が決まりましたので、お知らせいたします。

講習案内が到着した方で、講習日の変更を希望される方は事務局までお問合せ下さい。

#### 令和2年度 宅地建物取引士法定講習日程表

講習日	申込み期間
令和2年5月14日(木)	令和2年4月9日(木)～4月16日(木)
令和2年6月3日(水)	令和2年5月12日(火)～5月19日(火)
令和2年7月2日(木)	令和2年6月10日(水)～6月17日(水)
令和2年9月4日(金)	令和2年7月30日(木)～8月6日(木)
令和2年11月6日(金)	令和2年10月15日(木)～10月22日(木)
令和3年1月15日(金)	令和2年12月15日(火)～12月22日(火)

講習会場／仙台商工会議所

### 【入会推進委員会】

12月～2月に入会された会員の方と、ご紹介いただいた方をお知らせいたします。年間を通して多くの新入会員をご紹介いただいた方には、感謝状と金一封をお贈りする予定です。

入会月	入会者	紹介者
12月	(株)ジェイベース	-
12月	(株)Fantasista	-
1月	アイナ不動産	(株)汐見不動産
1月	(株)LiELU	-
1月	(株)京華	ナカノ不動産
1月	仙台都市開発(株)	(株)スカイ

### ～ゴルフコンペ開催のお知らせ～

入会推進委員会では、多方面で仕事をする方々にも働きかけ、友好関係を結び入会につなげたいということから、ゴルフコンペを開催することにいたしました。

お誘いあわせの上、奮ってご参加ください。なお、詳細は後日お送りする事務局からのご案内をご覧ください。

●日時：6月24日(水) ●会場：泉国際ゴルフ俱楽部

連載

### 我がブロック自慢！

#### 第12回…若林区の新しいお店の紹介

南ブロック

##### 「柴田パン本店」

今回ご紹介するのは、南ブロックエリアに誕生したばかりの二つの味のお店である。

最初のお店は、若林区連坊小路にある「柴田パン本店」。去年4月にオープンした当初から行列ができるほどの人気店で、私も日頃から気になっていたお店であった。

「おやつコッペ」「惣菜コッペ」「パニーニコッペ」など、組み合わせてある具材は60種類以上もあって、あれにしようかこれにしようかと迷ってしまうほど、コッペパン専門店ならではの豊富さである。



私は新商品の「昔懐かしい揚げコッペ」をいただいたが、皮はカリッとして中はフワツとして、凄く美味しい忘れられない味だった！店内も明るくお洒落な雰囲気…。ふらっと立ち寄って心もお腹も満たしてみてはいかが(^^)…。



##### 「から好し」

ご紹介するもう一つのお店は、若林区志波町で今年2月にオープンしたばかりのから揚げ専門店「から好し・志波町店」。

店内に入ると「いらっしゃいませ！」と元気な挨拶が響いてくるとても感じの良いお店である。メニューもいろいろあるが、店員さんオススメで「唐揚げ・もも」をテイクアウトした。から揚げグランプリの東



日本しょうゆダレ部門で2018年2019年と連続金賞受賞しているだけあって、特製漬けダレがしみ込んだ「唐揚げ・もも」は大変美味だった！今度は、店内で揚げたてをぜひ食べてみたい!!

南ブロック 今回のレポーター

(株)テレビ不動産 才津リオ

今回宅建士試験に合格し、全日宮城青年部会にも入りました。これからも頑張っていきたいと思います！



# ～〈北・中・南〉3ブロックからのお知らせ～

## 北ブロック

### 今年度、研修会、不動産無料相談会 そして懇親会を開催!

北ブロックは、今年度は研修会2回、懇親会4回、無料相談会を4箇所(泉区・利府町・登米市・気仙沼市)で開催した。

新しい取り組みとしては2回行った研修会を青年部会・女性部会



との共催、中ブロックとの共催とした。これによって多くの会員たちと研修内容の共有を図れるとともに、懇親会では普段あまり話すことのない他ブロック・各部会の会員と懇親も深めることができた。



反省点として、広範囲にわたる北ブロックなので、集まる際の交通の便を考えると仙台市内での開催行事が多くなり、北ブロック内の各エリアにて懇親を深めるような活動ができなかった点が挙げられる。来年度はできる限り北ブロック内の各エリア・商圏にて研修会・懇親会を開催し、北ブロックとしての情報共有や横の繋がりの再構築ができるよう活動していきたい。

## 中ブロック

### 今後はブロックや部会の垣根を越えた活動も視野に——。

ブロック役員に通信簿も内申点もありはしないが、もし評価基準があるとすれば企画した研修会・懇親会の出席人数という見方があるだろう。我々中ブロック役員がその職務を拝命後、手探りながらこれまで数回の研修会・懇親会を企画・開催してきた。研修会の後の宴席ではご参加頂いた皆様に楽しんでいただき、社名や氏名・顔をたくさんの方に覚えてもらえ、その横のつながりが自社の業務に知恵やヒントを与えてくれるきっかけとなった。役員としてはとても有意義な経験をさせていただいている。

数年前に支部制からブロック制に変遷された。『中ブロック』とは、かつて支部制の時代の『青葉北支部』と『青葉南支部』の2支部が一つになり、仙台市青葉区に事務所を置く会員約250社で構成されている。各イベントの出席者数について中ブロックだけのことと言ふと、支部だった時代の2支部におけるそれぞれの出席者数の2倍でなければならないと

ころ、残念ながらそうはなっていない。

一方、他ブロックとの比較でいうと、北ブロックは仙台市泉区から北の宮城県全域、南ブロックは仙台市の宮城野・若林・太白区以南宮城県全域と広域なエリアに渡る会員で構成されている。エリアとしては広域に渡りイベントの企画が難しい2ブロックと、青葉区に限定された中ブロックにおいて、構成会員数はほぼ同数ながら開催する研修会・懇親会の出席者数がほぼ同じというのは、偏に中ブロック長としてその力の無さを痛感しているところである。

ブロック役員も時には自分の仕事を削って全日の活動を優先にしなければならない場合もある。『それでもやって良かったか?』と問われれば「本当にやって良かった」と言える。』と、私個人的に一年前の広報誌原稿に入稿した。いまでもその気持ちは変わらない。今の役員任期はあと1年ある。あと1年、中ブロック役員一同試行錯誤しながら会員の皆様に有意義なイベントを企画し『高出席人数』という高評価をいただけるよう邁進していく所存である。

## 南ブロック

### 第2回研修会 「不動産業者が知っておきたい 防災の基礎知識」

■ 令和2年2月20日(木)  
■ TKPガーデンシティPREMIUM 仙台西口

昨年の千葉県を中心に大規模な停電被害をもたらした台風15号、そして東日本や東北に記録的な豪雨をもたらした台風19号など、想像を超える自然災害が多発。まさにいま、万が一に備えようという防災意識が高まっている。そこで今回は「不動産業者が知っておきたい防災の基礎知識」と題して特定非営利活動法人 防災士会みやぎの講師2人、講師補助3人をお迎えして研修会を開催した。

内容は①【ハザードマップの見方】県のホームページから色々なハザードマップを閲覧できることや見方のポイントを教授。



②【防災レベルについて】地球温暖化が深くかかわり、今後は想像を超える災害が今まで以上の頻度で発生する。またレベル4での避難では遅すぎることで、大自然の仕組みと脅威を知っておく。

③【災害図上演習】災害を想定し、身を守るために地域住民同士の話し合いや訓練(1グループ6人)を行う、などであった。やはり普段から防災に対する意識とコミュニケーションが重要だと痛感した。

そのあとの懇親会は、初参加の方も数名。南ブロックは、毎回だが最初から盛り上がり、終始楽しい雰囲気の中で交流できた。

## 青年部会

### 令和元年度 第2回研修会 体力測定&ニュースポーツ体験会

- 令和2年2月18日(火)
- カメイアリーナ仙台 第2競技場

#### 気軽に楽しめる運動を通して 健康維持と意識向上を

青年部会では、健康維持の意識向上を目的に、日頃の運動不足解消を兼ね、身体能力を測定する「体力測定会」と「ニュースポーツ体験」を行った。

公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団から2名のトレーナーをお招きし、体力測定は6種目の競技で各種目の点数の合計点により現在の身体年齢を測った。反復横飛び、シャトルランなどハードなものもあり、自分の体力をあらためて確認する良い機会となった。

またニュースポーツは、キャッチザスティック、スラッシュラインなどを体験し、気軽に楽しめる運動を通して会員同士の交流の良い機会となった。



### 自民党宮城県連青年局との 意見交換会

- 令和2年2月25日(火)
- 自民党宮城県連3階

『次代を担う青年同士の交流』をテーマに、自民党宮城県連青年局との意見交換会を開催した。

超高齢化社会を控え、不動産業界においても取り上げられる空き家問題をはじめとする、様々な問題を話し合い、同世代の議員の方々と問題意識を共有することができ、非常に有意義な意見交換会となった。

今まで全日本宮城青年部会と自民党宮城県連青年局がこのような交流を持ったことが無かったので、この機会をもって定期的に開催していく事を確認し合った。



## 女性部会

### 令和元年度 第10回勉強会

- 令和2年1月28日(火)
- 全日宮城会館 3階会議室

#### 令和2年初めの勉強会と 新年会を開催

令和2年初めの勉強会は、菅原四郎事務局長による『民法改正と売買契約実務に影響を与える主な改正点』と題して開催した。

法律と実務の乖離をなくすための改正が多い中で、「瑕疵担保責任」が「契約不適合責任」へ変わる大きな改正もあり、より深く学ぶ必要性を強く感じる勉強会であった。

その後の新年会では、和気あいあいとした楽しい雰囲気の中、互いの情報交換などもあり、女性部会員ならではの「気づき」「心くばり」のある交流会となった。



### ホワイトリボンランに関するお知らせ



2月末に開催を予定しておりましたホワイトリボンランが、新型コロナウィルス感染拡大の懼れから中止となり、個々で走ってSNSに投稿する「ホワイトリボンチャレンジ」へと変更となりました。

ボランティアとして、また協賛としてご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。来年の開催時には、またぜひともご協力を願いいたします。

## 入会者名簿（令和元年12月～令和2年2月）

商号	代表者名	住所	電話	ブロック	加入月
(株)ジエイベース	高橋 淳也	仙台市青葉区中央1-2-3-19F	022-208-9467	中	12月
(株)Fantasista	小林 剛	仙台市青葉区折立1-20-15	022-397-7250	中	12月
アイナ不動産	鈴木 貴彦	石巻市和渕字佐沼川221-2	0225-72-4143	北	1月
(株)LiELU	田口 巧	仙台市青葉区本町1-1-8-2F-9	022-797-6372	中	1月
(株)京華	鈴木 修一	仙台市青葉区本町1-6-23	022-398-3015	中	1月
仙台都市開発(株)	松崎 文彦	仙台市青葉区宮町4-3-17	022-796-6616	中	1月

### ■支店の開設

商号	代表者名	住所	電話	ブロック	加入月
ケイアイスター・デベロップメント(株) 仙台営業所	浅見 匡紀	仙台市青葉区上杉1-16-8 2-A	022-398-5503	中	12月
(株)田名部組 仙台支店	田名部 智之	仙台市若林区伊在2-22-12	022-762-8346	南	12月
クリエイトホーム(株) 古川営業所	芝田 聰	大崎市古川旭1-11	0229-25-9091	北	2月
BAM(株) 東北事業所	廣川 瑞欧奈	仙台市宮城野区榴岡2-2-10-2F	022-349-5381	南	2月

## 退会者名簿（令和元年12月～令和2年2月）

商号	代表者名	住所	ブロック	退会月	備考
(株)寛栄商事	阿部 寛生	名取市増田7-3-23 A-8	南	12月	定款第9条により退会
青葉ホーム(株)	伊澤 隆平	仙台市泉区南光台4-1-20	北	1月	廃業
(株)アルファオメガゼロ	唯野 克也	仙台市泉区北中山1-23-8	北	2月	廃業
(有)丸菱商事	佐藤 義久	仙台市若林区河原町1-6-3-401	南	2月	廃業
早坂不動産	早坂 敏雄	登米市迫町佐沼字西佐沼97	北	2月	廃業
センコンテクノサービス(株)	久保田 晴夫	名取市下余田字中荷672-1	南	2月	廃業

### ■支店の廃止

商号	代表者名	住所	ブロック	廃止月
スモリ工業(株) ムサシ泉店	須森 明	仙台市泉区大沢3-9-1	北	1月

## 物故者名簿（令和元年12月～令和2年2月）

物故者氏名	商号	ご逝去年月日	ブロック
日下 智史	(株)生活情報館	令和元年12月16日	北

### 主な行事報告

※毎週水曜日は無料相談日

#### 12月

- 12月 3日(火) 総務委員会(事務局)  
 広報委員会(事務局)  
 北・中ブロック 合同研修会(事務局)  
 北・中ブロック 合同忘年会(テンノクラ)  
 流通推進委員会(事務局)  
 資格審査委員会(事務局)  
 財務委員会(事務局)  
 12月 9日(月) 宮宅建・全日本宮城合同相談業務担当者意見交換会(ホテル法華クラブ仙台)  
 12月10日(火) 青年部会 役員会(事務局)  
 女性部会 第9回勉強会・忘年会(佐藤屋旅館)  
 12月11日(水) 第10回理事会(事務局)  
 TRA賛助支部理事会(第2回)(事務局)  
 財務委員会(事務局)  
 12月12日(木) 女性部会 役員会(事務局)  
 広報委員会(事務局)  
 12月13日(金) 12月16日(月) 組織委員会(事務局)  
 TRA入会推進プロジェクトチーム(中ブロック担当)(事務局)  
 入会推進委員会(事務局)  
 新人会員研修会(事務局)  
 東日本大震災記録誌編集会議(事務局)  
 青年部会 忘年会(事務局)  
 12月19日(木) 南ブロック 役員会(事務局)  
 12月20日(金) TRA選挙管理委員会(事務局)  
 12月23日(月) 資格審査委員会(事務局)  
 12月25日(水) 第3回ラビーネット実務研修会(事務局)

#### 1月

- 1月 9日(木) 総務委員会(事務局)  
 1月10日(金) 宅地建物取引士法定講習会(仙台商工会議所)  
 流通推進委員会 打合せ(事務局)  
 1月14日(火) 女性部会 役員会(事務局)  
 1月17日(金) 会館管理委員会(事務局)  
 第1回理事会(事務局)  
 1月21日(火) 顧問との意見交換会(ホテル法華クラブ仙台)  
 新年賀詞交歓会(ホテル法華クラブ仙台)  
 1月23日(木) 総務委員会(事務局)  
 会館管理委員会(事務局)  
 1月27日(月) 総務委員会(事務局)  
 東日本大震災記録誌編集会議(事務局)  
 広報委員会(事務局)

1月28日(火) 女性部会 第10回勉強会(事務局)  
 女性部会 新年会(おしが)  
 組織委員会(事務局)

1月31日(金) 流通推進委員会(事務局)

#### 2月

- 2月 4日(火) 第4回法定研修会(ホテル法華クラブ仙台)  
 2月 5日(水) 浪江地区視察ツアーア(福島県双葉郡浪江町)  
 2月 6日(木) 会館管理委員会(事務局)  
 フェニックスネットワーク ボウリング大会(ボウル・サンシャイン)  
 フェニックスネットワーク 懇親会(集合郎)  
 2月 7日(金) 入会推進委員会(事務局)  
 2月10日(月) 資格審査委員会(事務局)  
 TRA入会推進プロジェクトチーム(南ブロック担当)(事務局)  
 2月12日(水) 総務委員会(事務局)  
 2月13日(木) 財務委員会(事務局)  
 2月14日(金) 第4回ラビーネット実務研修会(事務局)  
 2月15日(土) 不動産開業セミナー(事務局)  
 2月18日(火) 女性部会 役員会(事務局)  
 総務委員会(事務局)  
 第12回理事会(事務局)  
 青年部会 第2回研修会(カメイアリーナ仙台)  
 宅地建物取引業免許更新申請書作成講座(事務局)  
 2月20日(木) TRA入会推進プロジェクトチーム(中ブロック担当)(事務局)  
 南ブロック 第2回研修会(TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口)  
 南ブロック 懇親会(洋風酒場ぐるばんてん)  
 2月25日(火) 広報委員会(事務局)  
 青年部会 役員会(事務局)  
 自民党宮城県連合会 青年局との意見交換会(自民党県連)  
 2月26日(水) 組織委員会(事務局)

### 発行所

公益社団法人 全日本不動産協会宮城県本部

公益社団法人 不動産保証協会宮城県本部

〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-4-1(全日本不動産宮城会館)

電話022-266-3358 FAX022-266-3387

発行人 小林 妙子 編集 広報委員会

e-mail アドレス zennichi-miyagi@syd.odn.ne.jp

ホームページURL miyagi.zennichi.or.jp/

### 事務局からのお知らせ

#### ○退会届の提出について

令和2年4月1日以降に退会届を提出されると、令和2年度の会費(1年分)を納付していただくことになります。

令和元年度内に宮城県へ廃業届を提出する予定の方、もしくは年度内に免許の有効期限が到来し更新されない方も、令和2年3月31日までに必ず退会届をご提出くださいますようお願いいたします。

# アットホームの 「賃貸管理システム」



多数の帳票作成や入金管理、収支報告などを一元管理。  
貴店の管理業務をトータルサポートします。



※画像は  
イメージです。

システムで  
各台帳が連動!  
**契約書・重要事  
項説明書の  
作成が簡単**

空室を  
スピーディに募集!  
**ATBB連携で  
募集業務を  
省力化**

担当者不在時も  
スムーズな対応!  
**問合せ内容を  
社内で  
共有可能**

詳しくはWebで

アットホームの賃貸管理システム  
<https://atbb.athome.jp/LP/chintaikanri/>

検索



●お問合せは「アットホームカスタマーセンター」まで

0570-01-1967

または Tel. 045-330-3410  
受付時間／9:00～17:00(日、祝、特定日を除く)

at home

## 唯一の住宅・不動産全国紙 ◆ 住宅新報

毎週火曜日発行

## 住宅・不動産市場の ビジネストレンドが分かります。

不動産証券化、定期借地権、不動産コンサルティング、住宅ローン情報など、ますます専門化する住宅・不動産ビジネスで成功し、企業として勝ち残るために、豊富で正確な情報が必要です。不動産ビジネス成功のカギを握る情報源として「住宅新報」をご愛読ください。

### 住宅新報アプリ

最新ニュースをスマホでゲット！

バックナンバーも  
単品購入できます



住宅新報アプリ  
不動産ビジネスの最新ニュースを  
アプリでお届けします。

App Store  
からダウンロード



住宅新報アプリ動作環境  
iOS11 以降 (Apple 社 iPhone、iPad 対応)



### 住宅新報のご購読・見本紙のお申込

(株)住宅新報 メディア販売グループ

■ 03-6403-7815 ■ 03-6403-7825

または住宅新報webの「新聞購読のご案内」からお申込いただけます。

### 住宅新報・住宅新報webへの広告掲載のお問合せ

(株)住宅新報 営業本部

■ 03-6403-7820 ■ 03-6403-7825

✉ ad\_dtp@jutaku-s.com

### トライアル会員募集中！

1ヶ月間無料で全ての便利な機能がご利用いただけます。

不動産・住宅関連のニュース・  
書籍・セミナー総合サイト

○ 住宅新報 web

<https://www.jutaku-s.com>

住宅新報webは平日毎日更新！  
PC、スマートフォンからアクセス。

住宅新報



Twitter、facebookページでも最新ニュースを発信中！

✉ @jutakushimpo

✉ <https://www.facebook.com/jutakushimpo>

◆ 住宅新報

本社  
大阪支社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門三丁目11-15 SVAX TTビル 3F

〒541-0046 大阪市中央区平野町一丁目8-13 平野町ハ千代ビル 6F

TEL : 03-6403-7800 (代表) FAX : 03-6403-7825

TEL : 06-6202-8541

FAX : 06-6202-8129